

森ノ宮医療大学 駅前健康講座

第1回「花粉症」

2016年3月23日(水)18:30~19:30
受付開始 18:00

花粉症の症状を 和らげるツボ

森ノ宮医療大学保健医療学部
鍼灸学科教授 仲西 宏元



花粉症や他のアレルギー性疾患がここ数年増加傾向にあります。その要因としては生活様式や食生活の変化、スギ花粉飛散数の増加、大気汚染やストレスの増加、副鼻腔炎の減少によるアレルゲンとの接触機会の増加などが言われています。

東洋医学でも花粉症に対し漢方や鍼灸治療がなされ、予防にも努めています。鍼灸には「花粉症」という考えはありませんでしたが、くしゃみ・鼻水・鼻づまりの程度、体質の変化を捉えて治療を行います。また花粉症の患者さんには肩こり、頭痛、手足の冷えなど様々な症状がみられます。今回は花粉症患者さんの体質判断とそれに合ったツボ療法について簡単に説明させていただきます。

花粉症でも過ごしやすく

森ノ宮医療大学保健医療学部
看護学科講師 外村 昌子



花粉症は植物の花粉により、引き起こされるアレルギー症状の一種で、目のかゆみや痛みの他、鼻、喉、気管支、胃腸にも様々な症状が現れ、全身の倦怠感や発熱を招く場合もあります。原因となる植物は約60種類と言われますが、花粉症の原因(アレルゲン)や飛散時期は各地で異なり、その治療方法も様々です。

花粉症の症状は人それぞれですが、鼻水や目のかゆみなどにより仕事や家事、勉強への集中が難しく、外出も億劫となります。

今回は、そんな憂うつな時期を予防法や対処法を上手く使いながら、少しでも快適に過ごせるお手伝いができるようなお話をさせていただきます。

定員：100人 事前申込不要

※定員に達した場合は入場を締め切らせていただきますのでご了承ください。



森ノ宮医療大学は大阪市健康増進計画「すこやか大阪21」の趣旨に賛同し、「すこやかパートナー」として活動しています。



「森ノ宮医療大学 駅前健康講座」とは

皆様の健康増進に役立つ話題を発信する無料の公開講座です。講座終了後、ご希望の方には血圧の測定や健康相談を実施する等「街の保健室」的な役割も担う連続講座を目指します。



【交通アクセス】

大阪市営地下鉄中央線「コスモスクエア駅」
②番出口より徒歩1分(南へ約90m)

【お問い合わせ先】

森ノ宮医療大学 大学経営企画室
☎ 06-6616-6911

想いのすべてを、医療の力に。



森ノ宮医療大学

保健医療学部 鍼灸学科 理学療法学科 看護学科
大学院 保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程
平成28年4月開設 臨床検査学科 作業療法学科 助産学専攻科

〒559-8611 大阪市住之江区南港北1-26-16

【電話】06-6616-6911

【URL】<http://www.morinomiya->